

整理番号	HT29101	分野	自然・農学	キーワード	北里八雲牛
------	---------	----	-------	-------	-------

研究機関名	北里大学				
プログラム名	北里八雲牛をつくる、たべる、しらべる～赤身牛肉と霜降り牛肉の「おいしさ」の謎に迫る～				
先生(代表者)	小笠原 英毅(おがさわら ひでき)・獣医学部・助教				
自己紹介	<p>生物に興味を持ったのは小学生のころで、「自分はなんで太っているんだろう?」という疑問からでした。大学生時代は「恐竜の巨大化の謎」や「成長の仕組み」が研究テーマになりました。今はウシの研究をしています。たまになんでウシの研究をしているのかと不思議に思います。人生は分かりません。私たちにとって「食べること」は「生きること」で、それは「いのち」を頂くこととなります。草から牛肉や乳を創り出すウシはすごい動物で、そのすごさをみなさんにお伝えできればと思っています。高校生の皆さん、いろいろなことを経験して自分の将来像を描いていってください。</p>				
開催日時・募集対象	平成 29 年 9 月 16 日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	
集合場所・時間	JR 八雲駅(開催会場へ借り上げバスで移動)		(集合時間)	9:00	
開催会場	北里大学獣医学部附属フィールドサイエンスセンター八雲牧場 住所: 〒049-3121 北海道二海郡八雲町上八雲 751 アクセスマップ URL: http://www.kitasato-u-fsc.jp/home/g-map.html				
内 容					
<p>「そこに草があれば牛が飼える」、牛は私たち、人間では作り出せないタンパク質をいとも簡単に草から作り出し(実は複雑な仕組みで)、私たちはその「いのち」を頂くことで、自分の体(血液や筋肉など)を構成しています。ヒトは食事をする際、「おいしさ」を基準に嗜好性が高まります。運動をする牛としない牛、どちらが「おいしい」でしょうか。日本の牛の大半は運動をあまりしない牛舎の中でトモロコシなどを食べています(霜降り牛肉)。八雲牧場の牛は放牧で草のみを食べます(赤身牛肉)。食べる餌や運動の違いで、牛肉の性質や「おいしさ」は大きく変化します。本プログラムでは赤身牛肉と霜降り牛肉の違いに関する講義や実験、牛肉試食を通して、食料を「つくる、たべる、しらべる」を体験してもらいます。どちらが「おいしい」かの謎をみんなで解きましょう。</p>					
スケジュール				持 ち 物	
9:00～9:30	受付(JR 八雲駅に集合)			昼食	
	借り上げバスで八雲牧場に移動			飲料	
9:30～10:45	開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)			筆記用具	
10:45～11:45	実習1「放牧地を歩く～放牧草と放牧牛の牛体観察～」			好奇心	
	(途中 10 分休憩)			特 記 事 項	

11:45～13:00	昼食(各自弁当持参+北里八雲牛の簡易試食)	放牧地を歩く、外の実習があるので、必要に応じて日よけの帽子、虫除けスプレーをご持参ください。また、当日、雨天の場合も外の実習は行いますので、雨合羽をご持参ください。
13:00～14:00	実習 2「牛肉の組織化学的観察 ～霜降り牛肉と赤身牛肉の標本作製～」	
14:00～14:30	休憩(茶菓子)	
14:30～15:15	講義「北里八雲牛をつくる、たべる、しらべる ～牛肉の「おいしさ」に迫る～」	
15:15～16:30	実習 3「牛肉の組織化学的観察 ～霜降り牛肉と赤身牛肉の組織染色と顕微鏡観察～」	
16:30～17:00	修了式「アンケート記入、未来改革博士号授与」	
17:00	終了・解散(JR 八雲駅) 借り上げバスで JR 八雲駅に移動	

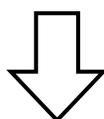
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	北里大学獣医学部附属フィールドサイエンスセンター・小笠原英毅
住所：	〒049-3121 北海道二海郡八雲町上八雲 751
TEL 番号：	0137-63-4362
FAX 番号：	013762-3042
E-mail：	oga365@kitasato-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年 7 月 28 日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、8 月 25 日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
小笠原英毅	H22-23	若手研究(B)	22780242	CLA を介した赤肉産生機構の解明～ミオスタチンとレプチンのクロストーク作用～
小笠原英毅	H23-25	若手研究(B)	24780256	赤肉形成過程における CLA のミオスタチンおよび IL-6 産生制御機構の解明
小笠原英毅	H26-29	基盤研究(C)	15K07708	放牧飼養で増強する筋線維内脂肪滴蓄積機構の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。